

## 第1回 地域交通勉強会の開催概要

令和3年7月発行

- 日時：令和3年6月29日（火）
- 場所：大和区民活動センター
- 参加者：8名（検討対象となる町会・自治会等の代表者）
- 内容：
  - （第1部）地域交通勉強会の取組について
  - （第2部）現状・課題とモデル地域について
  - （第3部）グループ討議

### （第1部・第2部）地域交通勉強会の取組・現状・課題とモデル地域について

地域交通勉強会の取組内容及び中野区の公共交通の現状・課題、モデル地域の設定について説明し、参加した皆様と意見交換をしました。

#### ○主なご意見

- Q. 地域公共交通を検討するモデル地域として、若宮・大和町地域を選んだ理由は何か
- A. 区内には、高齢者にとって鉄道駅やバス停留所までの距離が遠い、まとまったエリアが6つある。これらのエリアについて面積や人口等で比較し、若宮・大和町を検討のモデル地域として選んでいる。
- Q. 関東バス K01 系（旧名称「なかのん」）のような車両が運行するのか。
- A. 地域内に整備された現状の道路幅員等を考えると、小型バスのような車両サイズでの運行は厳しいと思われる。今後、地域の課題（道路幅員等）やニーズを把握したうえで、実証実験で運行する車両や運行形態を検討していく。なお、地域交通勉強会の他にアンケート調査を対象地域内で実施する予定である。
- Q. 今後の検討にあたっては、運行時間、利用料金、区の支援等を見定める必要があるのではないか。
- A. ご意見のとおり、地域内の需要（利用意向等）を適切に把握し、運行時間等を検討する必要がある。まずは、令和4年度に実証実験を実施し、新たな地域公共交通の影響や効果を検証したいと考えている。



### (第3部) グループ討議

「①日常における外出時の交通に関する困りごと・問題点」や、「②利用している鉄道駅・バス停留所、主な目的地」について、出席者自身のご意見のほか、周辺にお住まいの方からよく聞くことも含めて、話し合いました。

#### ○主なご意見 (① 困りごと・問題点)

##### 【道路・交通安全】

- ・急坂があり、高齢者やベビーカーを利用する方にとって不便である（特に妙正寺川沿い）。
- ・道路幅員が狭く、危険に感じることがある。
- ・環状7号線は水平に横断できる個所が少ない。

##### 【交通手段】

- ・シルバーパスが使えるので、バスを利用する。
- ・バス停付近に自転車駐輪場があれば、自転車からバスへ乗り換えることができる。
- ・若宮高齢者会館周辺にバス停がないため、野方方面からタクシーを利用している高齢の方もいる。
- ・中野駅に行く場合、往復ともに環状7号線を横断しないよう、野方駅で発着する中01系統のバスを利用する。

##### 【地域特性】

- ・大和町一丁目・若宮一丁目・鷺宮一丁目は特に困りごと・問題点はあまりない。
- ・大和町四丁目・若宮二丁目はバス停まで距離が遠いため、不便である。

#### ○主なご意見 (② 利用している鉄道駅やバス停留所、主な目的地)

##### 【中野駅周辺】

- ・環状7号線沿いのバス停を利用する（若宮一丁目）。
- ・中杉通り沿いのバス停を利用し、早稲田通りへ出て乗り換える（白鷺二丁目）。
- ・早稲田通り沿いのバス停を利用する（大和町一丁目）。
- ・早稲田通りまでタクシーで行き、路線バスへ乗り換える（若宮二丁目）。等

##### 【周辺の公共施設等】

- ・若宮高齢者会館    ・野方区民活動センター    ・大和区民活動センター
- ・大和町郵便局    ・若宮いこいの家    ・鷺宮区民活動センター 等

##### 【買い物】

- ・高円寺駅周辺    ・中野駅周辺    ・練馬駅周辺    ・野方駅周辺商店街
- ・都立家政通りの商店街    ・サミットストア鷺宮店    ・マルエツ中野若宮店 等

